

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：平成28年10月4日（火）

8：23～8：34

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣

麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

高市早苗 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）

金田勝年 国務大臣（法務大臣）

岸田文雄 国務大臣（外務大臣）

松野博一 国務大臣（文部科学大臣）

塩崎恭久 国務大臣（厚生労働大臣）

山本有二 国務大臣（農林水産大臣）

世耕弘成 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

石井啓一 国務大臣（国土交通大臣）

山本公一 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

稲田朋美 国務大臣（防衛大臣）

菅義偉 国務大臣（内閣官房長官）

今村雅弘 国務大臣（復興大臣）

松本純 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

鶴保庸介 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

石原伸晃 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

加藤勝信 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

山本幸三 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

丸川珠代 国務大臣

陪席者：萩生田光一 内閣官房副長官

野上浩太郎 内閣官房副長官

杉田和博 内閣官房副長官

横畠裕介 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 2件

○国会提出案件 16件

○人事 5件

○配布 1件

いずれも，案件表のとおり，決定等となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、野上副長官から御説明申し上げます。

○野上内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、「日米地位協定」第2条に基づく、米軍使用施設・区域の共同使用について、御決定をお願いいたします。今回の案件は、自衛隊の方面隊実動演習を実施するため、沖縄県の「トリイ通信施設」を共同使用するもの等計4件であります。

次に、信・解任状に認証を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、「パナマ国」及び「バルバドス国」駐箚特命全権大使の異動に伴い、交付すべき信任状及び解任状であります。

次に、質問主意書に対する答弁書16件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、財務官浅川雅嗣外6名に、国際通貨基金第71次年次総務会臨時総務代理たる日本政府代表代理等を命ずること外1件について、御決定をお願いいたします。

次に、東京大学公共政策大学院教授鈴木寛を文部科学大臣補佐官に任命することについて、御決定をお願いいたします。

次に、秋山和男外168名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。なお、元衆議院議員加藤紘一を正三位に叙し、旭日大綬章を授けるものがあります。また、ベルギー王国国王フィリップ陛下外11名へ勲章を贈進又は贈与するものがあります。併せて、安倍内閣総理大臣外14名の外国勲章受領許可について、御決定をお願いいたします。

次に、配布資料といたしまして、「厚生労働白書」があります。本件につきまして、後程、厚生労働大臣から御発言があります。

次に、件名外の人事案件について、申し上げます。第27回危険業務従事者叙勲3,622名について、御決定をお願いいたします。なお、発令日までの間に死亡した者につきましては、死亡日の日付で勲章を授与することとし、また、勲章を授与することがふさわしくない事由が生じた者につきましては、その発令を留保することとしております。報道関係の取扱いにつきましては、10月8日午前5時から報道解禁となっておりますので、名簿の取扱いにつきましては、特に御留意いただきますようお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、厚生労働大臣。

○塩崎国務大臣：平成28年版厚生労働白書について、報告いたします。今回の白書は、「人口高齢化を乗り越える社会モデルを考える」をテーマに、高齢期の暮らしに関する諸制度や国民の意識等を概観しつつ、地域に暮らすすべての人々が生きがいとともに創り、高め合う「地域共生社会」の実現を目指すという方向性を提示しています。

厚生労働省としては、国民一人一人が生涯を通じて健康で生きがいを持って暮らし続けられる社会づくりに向け、関連する施策に全力で取り組んでまいります。

最後に、白書の作成に当たって、関係府省から御協力をいただいたことに、改めて御礼申し上げます。

○菅国務大臣：次に、外務大臣。

○岸田国務大臣：アフガニスタン・イスラム共和国における帰還民のための支援として、国際移住機関（IOM）に対し、500万ドルの緊急無償資金協力を行うこととしました。

我が国としては、IOMと協力しつつ、アフガニスタンへの帰還を余儀なくされた脆弱な人々に対するシェルターの整備及び非食料物資等の支援を早急に実施する予定です。

○菅国務大臣：次に、文部科学大臣。

○松野国務大臣：本年のノーベル生理学・医学賞を、大隅良典氏が受賞されることとなりました。

今回の受賞は、日本人研究者が高い研究水準を有することを改めて世界に示すものであるとともに、国民にとって大きな誇りと励みになるものです。

文部科学省としては、今後とも、先端的、独創的で多様な研究の推進に努め、科学技術イノベーションを通じた、社会・文化の発展に貢献してまいります。

○菅国務大臣：次に、鶴保大臣。

○鶴保国務大臣：本年のノーベル生理学・医学賞に、東京工業大学の大隅良典栄誉教授がその優れた御業績により受賞されることとなりました。受賞される大隅良典栄誉教授には、心からの敬意と祝意を表します。

世界的にも認められる優秀な研究者の輩出は、後に続く者にとっての目標となるだけでなく、日本の基礎研究の水準の高さを世界に示すものであり、我が国にとっても大きな励みとなるものであります。

この度の受賞が、次代を担う若い方々に夢を与え、新たな課題に積極的に挑戦する意欲を高める契機となり、今後も世界トップレベルの研究成果が生み出されることを期待しています。

○菅国務大臣：これをもって、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもって、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件

〔 平成 28 年
10 月 4 日 〕 (火)

◎ 一般案件

資料あり
資あ

- 「日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定」第 2 条に基づく施設及び区域の共同使用について
(決定) (防衛省)

資料なし
資な

- ☆ パナマ国駐箚特命全権大使遠藤善久外 1 名に交付すべき信任状及び前任特命全権大使磯部博昭外 1 名の解任状につき認証を仰ぐことについて
(決定) (外務省)

◎ 国会提出案件

資料あり
資あ

- {
- 1. 衆議院議員初鹿明博（民進）提出務台政務官の岩手県岩泉町視察に関する質問に対する答弁書について（決定）（内閣府本府）
 - 1. 衆議院議員仲里利信（無）提出他都府県から沖縄県への機動隊派遣に関する質問に対する答弁書について（決定）（警察庁）
 - 1. 参議院議員中野正志（日本）提出外国籍併有者の公務就任に関する質問に対する答弁書について（決定）（法務省）
 - 1. 衆議院議員福島伸享（民進）提出クリントン元米国务長官による安倍総理大臣表敬に関する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
 - 1. 衆議院議員照屋寛徳（社民）提出南スーダンにおける自衛隊の P K O 活動任務に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
 - 1. 衆議院議員阿部知子（民進）提出核先制不使用政策に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員初鹿明博（民進）提出米国の核兵器先制不使用宣言に関する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
1. 参議院議員有田芳生（民進）提出日朝ストックホルム合意の履行に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員有田芳生（民進）提出北朝鮮に暮らす残留日本人に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員阿部知子（民進）提出大阪市教育委員会の教科書採択への組織的介入問題に関する質問に対する答弁書について（決定）（文部科学省）
1. 衆議院議員岡本充功（民進）提出年金積立金の運用に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 衆議院議員初鹿明博（民進）提出麻しん（はしか）の予防接種及びMRワクチンの供給状況に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員初鹿明博（民進）提出空港職員に対する麻しん（はしか）の予防接種の必要性に関する質問に対する答弁書について（決定）（国土交通省）
1. 衆議院議員仲里利信（無）提出米軍北部訓練場への新たなヘリパッド建設のために陸上自衛隊のヘリコプターが使用されたことに関する質問に対する答弁書について（決定）（防衛省）
1. 衆議院議員照屋寛徳（社民）提出自衛隊ヘリによる米軍ヘリパッド工事現場への重機類等空輸搬入に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員初鹿明博（民進）提出北部訓練場ヘリパッド建設現場への陸上自衛隊ヘリコプターによる重機搬入に関する質問に対する答弁書について（決定）（防衛省）

◎人 事

資 料
あ り

- 財務官浅川雅嗣外 6 名に国際通貨基金第 7 1 次年次総務会臨時総務代理たる日本政府代表代理等を、財務官浅川雅嗣外 3 名に多数国間投資保証機関第 2 9 次総務会臨時総務代理たる日本政府代表代理を命ずることについて（決定）
- 〃 ○鈴木 寛を文部科学大臣補佐官に任命することについて（決定）
- 〃 ○茨城大学名誉教授秋山和男外 1 6 8 名の叙位又は叙勲について（決定）
- 〃 ☆内閣総理大臣安倍晋三外 1 4 名の外国勲章受領許可について（決定）

◎配 布

☆平成 2 8 年版厚生労働白書（厚生労働省）

〔○署名あり ☆署名なし〕

件 名 外 案 件

〔平成28年
10月4日〕（火）

◎人 事

資料あり ○第27回危険業務従事者叙勲について（決定）

〔○署名あり ☆署名なし〕